

青少年国際交流事業事後活動推進大会
日本青年国際交流機構第31回全国大会
第22回青少年国際交流全国フォーラム
高知大会
開催要綱

1. 目的： 内閣府、地方公共団体等の行う青少年国際交流事業の既参加青年が集まり、地域における事後活動の推進状況を報告するとともに、全国的な事後活動を更に充実させるための方策について積極的に意見交換を行い、既参加青年相互の交流と研さんを図り、今後の国際交流活動及び地域社会における諸活動の推進に貢献するとともに、国際交流活動を一般の方にも紹介していくことを目的とする。
2. 主催： 内閣府
日本青年国際交流機構
一般財団法人青少年国際交流推進センター
高知県青年国際交流機構
3. 後援： 高知県
4. 主管： 日本青年国際交流機構第31回全国大会高知大会実行委員会
5. 期日： 平成27年8月29日（土）～30日（日）
6. プログラム：

テーマ：「自由人 龍馬に学ぶ グローバルリーダーのすすめ」

グローバル化が進み、価値観が多様化する今日、リーダーには変化を恐れずチャレンジしていく精神、英知、そして行動力が求められています。

日本が近代国家への変革期を歩む過程において、高知県は進取の気風に満ちた土地柄から数多くのリーダーを輩出してきました。中でも坂本龍馬の存在は大きく、交渉力を含めたコミュニケーション力、広い世界と時局を見渡す力、有為な人材のネットワークをつくりマネジメントしていく行動力は、多くの方が理想のリーダー像としています。こうした龍馬の生き方や能力を学ぶことは、次世代のリーダーとなる青年たちの大きな糧となり、日本青年国際交流機構が目指す「社会でリーダーシップを発揮できる人材の育成」につながっていくと考えます。

本大会の基調講演は、坂本龍馬記念館館長の森健志郎氏に、龍馬が育った南国土佐の風土や坂本家の家族愛のエピソードを交えながら、龍馬のグローバルリーダーとしての魅力を紹介していただきます。さらに分科会は、皆様にとって学び多き我々独自のプログラムづくりを目指します。

本大会での出会いと学びが、参加者のネットワーク形成とリーダーシップの育成につながるとともに、国際交流活動の活性化と各地域での社会貢献活動に結び付くことをねらいとします。

第1日目・8月29日(土)

- 12:30 受付
13:30 開会式
14:00 基調講演「自由人 龍馬に学ぶ グローバルリーダーのすすめ」
講演者 高知県立坂本龍馬記念館館長
森 健志郎(もり けんしろう)氏
15:30 分科会 12の分科会を設定
18:00 分科会終了 ホテルへチェックイン
19:00～20:30 懇談会(ホテル日航高知旭ロイヤル3階富士の間)

第2日目・8月30日(日)

- 06:30 早朝ウォーキング(任意参加)
09:00 日本青年国際交流機構 表彰式
09:30 各都道府県及び個人の事後活動紹介
10:00 パネルディスカッション
11:00～11:15 閉会式
11:30～ 地域理解研修(任意参加 要事前申込)

7. 会場: 高知市文化プラザ かるぼーと(大ホール、高知市立中央公民館9F～11F)

〒780-8529 高知市九反田2番1号 TEL: 088-883-5011(代)

<http://www.culport.jp>

(宿泊会場)

ホテル日航高知旭ロイヤル: 〒780-0832 高知県高知市九反田9-15 TEL 088-885-5111

コンフォートホテル高知駅前: 〒780-0056 高知県高知市北本町2丁目2-12

TEL 088-883-1441

8. 対象者: 内閣府、地方公共団体などが実施した青少年国際交流事業の既参加青年
国際交流事業に関心のある方

9. 参加費: 1. ホテル日航高知旭ロイヤル宿泊手配 + 懇親会参加 の場合
大人(中学生以上) 17,500円 (シングル使用 19,000円)
子供(小学生) 11,500円
2. コンフォートホテル高知駅前宿泊手配 + 懇親会参加 の場合
大人(中学生以上) 13,500円 (シングル使用 14,000円)
子供(小学生) 7,500円
3. 宿泊手配無し(各自手配) + 懇親会参加 の場合
大人(中学生以上) 9,000円 子供 3,000円
4. 大会プログラムのみ(宿泊手配無し、懇親会参加無し) の場合
大人(中学生以上) 2,000円 子供 無料

10. 実行委員: 実行委員長 前田正也(第14回「青年の船」事業)
副実行委員長 日野美久(第41回「東南アジア青年の船」事業)
副実行委員長 石岡洋子(第34回「日中青年親善交流」事業)
実行委員 杉尾智子(高知県青年国際交流機構会長 第16回「世界青年の船」事業)
山中茂(第16回「日中青年親善交流」事業)、
富田哲郎(第22回「世界青年の船」事業)
多賀雪絵、那須青空、角奈都子、松岡志織、川崎由希